

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

Table with 2 columns: 事業所番号, 法人名, 事業所名, 所在地, 自己評価作成日, 評価結果市町村受理日. Values include 1271202887, 医療法人社団 昌擁会, グループホーム蒼生, 千葉県松戸市松戸新田265-2, 令和 4年 1月 24日, 令和 年 月 日.

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

Table with 2 columns: 基本情報リンク先, URL: http://kaigo.chibakenshakyo.com/kaigosip/Top.do

【評価機関概要(評価機関記入)】

Table with 2 columns: 評価機関名, 所在地, 訪問調査日. Values include 特定非営利活動法人人材パワーアップセンター, 千葉県松戸市稔台一丁目25番地6, 令和 年 月 日.

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

全国でも希少な人工透析患者対応型グループホームである。認知症であっても母体である柏フオレストクリニックとの連携により、グループホームでの生活が可能で週3階の通院の送迎も行える。また24時間在宅医療との連携にて重度になられても、終の棲家としてお看取りが御本人、御家族の希望により可能となっている。今まで36例のお看取りの実績がある。最寄りの駅から1分程度の立地にて、交通の利便性も高い。コロナ禍における面会は地域の感染者数により判断させていただいている。入居者様の自治会を設け苦情や要望を入居者様同士または職員と共に話し合い、より快適な暮らしを作り上げるようにしている。コロナ禍により、外出行事や、外部のボランティアは中止し、生活リハビリにおいて、やりがいや生きがいに重点を置き、個別の支援を行っている。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

利用者自治会を作り運営することで利用者の自覚が高まり、自主性を育て満足度を高めています。利用者と家族のためにと早くからガラス越し対面を実現していることも貢献し、写真資料により、利用者がいろいろな生活の場面で生き生きと生活している様子が伝わってきます。タブレットを用いた記録システムの導入により、職員の事務の負担を軽減し、職員が共有することで透明性、見える化が実現し、事務効率が高まっています。時間に余裕が出来た分を日常の当たり前の生活を実現させ、利用者本位の介護をするために活用し、管理者と職員が心のこもったケアに努めています。以前から24時間面会可能だった家族や多くのボランティアの受け入れで、利用者が地域の一人として溶け込むことへの意欲と努力を強く感じます。今後の伴走型相談支援への取り組みに期待が持てます。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

Large table with 4 columns: 項目, 取り組みの成果 (該当するものに○印), 項目, 取り組みの成果 (該当するものに○印). Rows 56-62 contain evaluation data for various service aspects.